

全国商工会議所女性会連合会宮城全国大会

全国商工会議所女性会連合会宮城全国大会が、「明るい未来につなげよう絆」をテーマに開催され、全国から3,491名の会員が杜の都仙台に集結しました。東日本大震災から2年半、大会は亡くなられた方々への黙祷で始まりました。復旧・復興するには、まだまだ時間が掛かると思いますが、少しずつ元気になっている姿を全国の皆さんに見て頂こうと、東北六県による「東北の祭り」が行われ、十和田女性会も青森県としてねぶたに参加しました。祭りと共に大会も盛り上がり、会場の空気も一つになりました。改めて震災を風化させてはいけないと強く心に思うとともに、震災を通して、人と人の絆がいかに大事で、いかに絆が



ハネトの衣裳でこれから出陣



メイン会場の仙台市体育館にて

人を元気にしてくれるものかということが分かりました。一日も早い復興を願います。

特別講演は、脳トレで有名な川島隆太教授の「脳を知り、脳を育み、脳を鍛える」と題してのお話でした。鍛え方次第で脳は活性化するという事なので、ちょっと努力して、これからボケない老後にしたいものです。

二日間の日程で行われた大会でしたが、お天気も女性のパワーで大事な時に晴れてくれました。仙台まち散歩では、仙台商店街の嬉しいおもてなしや道案内でとても親切に頂きました。被災地の方々の笑顔に、参加した9名は元気をもらって帰ってきました。

(石川 けい子)

創立40周年記念特別おもてなし事業

夏バージョン「なべっこだんご」でおもてなし!!

女性会では、9月8日、創立40周年記念の特別事業として、「北海道・東北B-1グランプリ in 十和田」に出展していただく21団体のスタッフに、先日完成した夏バージョン「なべっこだんご」を振る舞いました。

夏バージョン「なべっこだんご」は、“ながいも”を練りこんだだんごに冷たいあんこをかけ、さらにその上に寒天を添えて涼しさをプラスしたものです。

当日は、女性会役員で作業をしましたが、いつもの「なべっこだんご」の作業とは勝手が大きく違うため、段取りに戸惑いながらも私達の「なべっこだんご」を是非食べていただきたいと思い、1団体ずつおもてなしの気持ちを込めてお届けしました。出展するスタッフの方々にとても喜んでいただけたと思います。

私達女性会も、陰ながら北海道・東北B-1グランプリ in 十和田のお手伝いが出来たのではないかと思います。



役員で汗をかきながらの作業



出展者の方々に、どうぞ召し上がれ